

ボランティアさん大募集～!!

こどもと遊ぶのが好きな方、事務局のお手伝いを一緒にして下さる方、お待ちしております。

よろしくお願ひ致します。

ｱﾄﾞﾙｽﾞ: tarumifight@yahoo. co. jp



<後援会員 & ご寄付 募集中です!>

この団体の活動は、みなさまの会費とご寄付や助成金で行っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

後援会員費 … ご入会頂くと「こどものちから通信」をお届けします。

◎個人 3,000 円/年 ◎団体(1口)10,000 円/年

ご 寄 付 … みなさまのあたたかいお気持ちは、きょうだいさんの笑顔を増やす活動に大切に活用させていただきます。

◎こどものちからの一年は、4月から翌年3月までです。(^ _ ^)

郵便振替番号：00170-7-571697

□ 座 名：特定非営利活動法人こどものちから

お問い合わせは、住所：〒136-0073 東京都江東区北砂5-20-18-211

Tel：080-6867-6135 ｱﾄﾞﾙｽﾞ: tarumifight@yahoo. co. jp

Facebook：<https://www.facebook.com/kodomonotikara>

ホームページ：<http://kodomo-chikara.org/>

「特定非営利活動法人こどものちから」事務局までお願ひ致します。

※独立した事務局がないためご連絡は、メールのみでお願いしております。

<ご寄付>◎複数の個人の方々から頂きました。

いつもお心にかけていただきましてありがとうございます。

<小児待合室活動日>…きょうだい・病児・家族に遊んでもらっています。

毎週月曜日・木曜日、第2土曜日・第4日曜日 午前11時～午後2時

<協力団体>※カフェ・アリエッタ 大原薬品工業(株)

<発行>「NPO 法人こどものちから」事務局

〒136-0073 東京都江東区北砂5-20-18-211

TEL：080-6867-6135 ｱﾄﾞﾙｽﾞ: tarumifight@yahoo. co. jp



NPO法人

こどものちから

病院に連れて来られても病棟に入れないきょうだいさんに
遊んでもらう活動をしています。



<スタッフ・さいとう はるみ 作>

NO. 13 2017. 6月発行

第1回 「こどもまつり」

実施日時:2017年5月14日(日)

午後1時~4時

実施場所:国立がん研究センター中央病院

19階レストラン MAHANA

こどものちからお楽しみイベント第15弾として、お花見の代わりに「こどもまつり」を企画しました。待合室活動で知り合った家族を中心に、闘病中のおばあちゃんのお見舞いに来たお孫ちゃんや大人の患者さんも点滴台を押しながらかみに来てくれました。(^^)



それから小児腫瘍科科長(小川先生)が、病棟のお友だちや新人の看護師さんも誘ってくださいました。ということ でなんと…22家族55名と医療者3名を含み、総勢102名の参加になりました。やった〜〜!!!

♡準備したコーナー:ビヨヨンヘビ・リボンストラップ・花むすび・母の日工作・カリンバ作り・ステッカーアート・Xmas ケーキデザイン・バルーンアート・ちびっ子休憩所
♡大人用ほぐしのコーナー:整体・ハンドトリートメント・ネイルアート
♡おやつコーナー・フリードリンクコーナー

スタンプラリー…子ども達が各コーナーに参加してスタンプを押しました。

ビヨヨンヘビ…待合室で人気のおもちゃ。みんなと一緒にだから、シール貼りもすてきなアイデアがいっぱい湧いてきました。

リボンストラップ…好きな色のリボンを2色選んで編みました。

花むすび…先生が簡単にできる道具を作ってきてくれて、ちびっ子達も挑戦しました。

母の日工作…いつもがんばってくれているママに、感謝を込めてメッセージを書いたり、フェルトの花びらにモールの茎をつけて**お花**も作りました。

カリンバ作り…今日は、組み立てるところから挑戦しました。優しい音色にうっとり。

ステッカーアート…すてきな絵柄のステッカーがたくさん。カラフルなカードが完成。

Xmas ケーキデザイン…優秀賞は本物のケーキになっちゃう。半年後の発表が楽しみです。きょうだいの好物を書き入れたり、前日から練習してきたお友達がいました。

バルーンアート…割れないように恐る恐る長〜い風船をひねりました。ハートや子犬・お花や剣などなど。剣士になって奮闘するちびっ子達は、元気いっぱいです。

おやつコーナー…お菓子もフリードリンクも大盛況。「作るのに夢中になって、ドリンクを飲むのを忘れちゃいました。」嬉しい感想もありました。楽しかったんだね。

ほぐし(整体・ハンドトリートメント・ネイルアート)のコーナーは、ママへのプレゼント参加してくださった皆様、ご協力くださった皆様、祈りを運んでくださった皆様…

すべてのみなさまに感謝申し上げます。来年も開催しま〜す(*^▽^*)

<活 動 報 告>

◎小児待合室で、立ち寄ってくださったきょうだい・病児・家族に遊んでもらいました。
2016年4月～2017年3月、実施回数123回。参加スタッフ・ボランティアのべ438人。
訪問してくださったきょうだいさんや病児さんやご家族のべ823人。
(内きょうだいさん146人、病児さん242人、親御さん355人、大人の患者さん10名、
その他70名)。見学38人

◎12月22日(木)小児待合室にて「ハーモニカ自動販売機」

◎12月25日(日)小児待合室にて「クリスマスおはなし会」

◎1月29日(日)内部研修会「新年会&研修報告会」

◎2月12日(日)神戸大学付属病院にて「スペシャルキッズサポーターの集い」参加

◎2月22日(水)網膜芽細胞腫親の会「すくすく」おしゃべり会、保育サポート

◎2月26日(日)東京ボランティア市民活動センター主催「きまマネカフェ」参加

◎3月4日(土)病児の遊びサポート、ガラガラドン交流会

◎3月30日(木)いるか分教室「ステッカーアート」見学&通販生活Web版取材受け

◎4月9日(日)横浜遊び方研究会参加

◎5月6日(土)大妻女子大学児童学科学生対象「ボランティア説明会」参加

◎5月14日(日)がん研究センター中央病院レストラン MAHANAにて「こどもまつり」開催

◎5月20日(土)がん研究センター中央病院1階にて「第5回こどものちから総会」実施

◎6月5日(月)武蔵野大学看護学部3年生対象「病気を持つこどもと家族」講演

◎6月16日(金)通信13号発行

※難病のこども支援全国ネットワーク認定「プレイリーダー」2名

グリーフサポート世田谷認定「子どもファシリテーター」2名…誕生しました。

<今 後 の 予 定>

◎6月18日(日)「藤田浩子さんのおはなし会」築地社会教育会館にて、午後2時～

◎7月2日(日) 内部研修「すくすく保育事前研修会」がんセンター中央病院 MAHANAにて

◎7月16日(日)網膜芽細胞腫親の会「すくすく」勉強会保育、がんセンター管理棟にて

◎8月27日(日)「暑気払い&前期振り返りの会」がんセンター中央病院 MAHANAにて

◎10月頃「焼き芋&BBQ」 詳細は決定次第連絡いたします。

◎11月2回「クリスマス工場(カード作り・サド・ウィッチ・イヴ)」詳細は決定次第連絡いたします。

◎11月5日(日)きょうだい支援を広める会主催「きょうだい支援実践報告会」参加

◎12月15日(金)通信14号発行

◎小児待合室できょうだいさんや病児と遊んでもらいます。

毎週月曜日・木曜日、

第2土曜日・第4日曜日 午前11時～午後2時



<待合室の風景>

団体発足5年目…。

毎月更新される壁面飾りやかわら版で子どもも大人も楽しめる雰囲気になりました。伊藤かなさんのハモカ自動販売機も2年目になり、大人の患者さんも覗きに来てくれました。おちゃんや大工道具社のおもちゃや絵本も増えました。手作りおもちゃやお馴染みの生活用品が、すてきなおもちゃに変身することも提案できるようになりました。

2017年3月末現在、会員数73名、登録ボランティア数30名。たくさんの方々に支えられて、待合室で遊ぶのを楽しみに立ち寄ってくれるきょうだいさんや病児さん、親御さんが増えました。(^ ▽)

ありがとうございます。



2016年度会計報告

科目	金額	科目	金額
<収入の部>		<支出の部>	
会費	219,000	病児や兄弟・家族の支援事業	168,912
寄付金	887,284	兄弟支援に関わる情報発信事業	322,718
助成金(正力厚生会)	464,600	病児・家族等を対象とした交流事業	153,470
助成金(アテックス製薬株式会社)	90,000	兄弟支援に関わる勉強会の開催及び学びの機会の提供事業	696,761
難病のこども支援全国ネットワーク	29,715	その他目的を達成するために必要な事業	0
事業収益(入`外参加費他)	127,951	管理部門	110,016
受取利息	4725		
		合計	¥1,451,877
		経費外費用(雑損)	110
合計	¥1,823,275	当期正味財産増減額	371,288
		前期繰越正味財産増減額	271,058
		次期繰越正味財産額	¥642,346



2017年5月14日(日) こどもまつり

(がんセンター中央病院 19階レストラン MAHANA にて)

<気温変動時の免疫力を維持する方法> ～看護師の立場からの提案～

奥山 文香

春から初夏にかけ、肌寒い朝晩から日中の暑い日差しの繰り返しで、体調を崩しやすい季節になりました。気温が急激に変わると、体がついていかず、体温の維持に一生懸命だった自律神経が疲れ乱れます。また、ストレスに対する副腎皮質ホルモンが分泌され、VB 群(ビタミン B 群)が大量に消費されます。疲れてるから・・・甘いものを摂取すれば、さらに VB 群を消費することになり、身体の疲れに効くための VB も使ってしまうこととなります。



そこで提案・・・「代謝」は、身体の隅々まで年齢に関係なく、新しい細胞が生まれ変わり活性化すること～環境と口に入るもので身体を冷やさない、よく噛んで食べる、熱い湯につかる(42 度に 10 分浸かると、ヒートショックプロテインが増加し免疫が上がるということが知られています)

「笑い」は、少し昔ですがノーマンカズンズのお話から、ビタミン C を摂取しながらお笑いの TV、本を観続け見事難病を克服しています。NK 細胞が活性化し、免疫力が上がったためです。

夏に向かう陽気に満ちた気候、私達も動物の一環として、大自然の流れに委ねて、自然の中で、家族や友人と大いに笑ってみましょう。本来の医師は貴方の身体の中にいるのです。

<すてきなことがいっぱい！！ ありがとうございます(*^▽^*)>

 山本雅基さま(きぼうのいえ理事長)から、ディズニーチケットを 2 回にわたり頂きました。全て待合室活動で巡り逢ったお友だちにプレゼントいたしました。チケットを手にしたお友だちは皆、表情が輝いていました。

 ご寄付頂きました。
立教女学院小学校図書ボランティアの皆様。江東区森下にある「Snug」さま。
江東区清澄白河にある「山食堂」さま。後援会員の皆様。
待合室活動や交流イベント活動の運営費として活用させていただきます。

 「こどもまつり」にご協力いただきました。
森のライフスタイル研究所さまから「カンパ作り」。
(株)スタイリングライフ・ホールディングスさまから「ステッカーアート」。
小林康世さまから「バルーンアート」のご提供。
銀座コージーコーナー企画「Xmas ケーキデザイン」の応募。
無事に楽しい時間を過ごすことができました。

 東京福祉専門学校で社会福祉士を目指す学生さん達にボランティア活動を通して、卒業研究のお手伝いをさせていただきました。



<絵本紹介>

静岡県立こども病院医学図書室 塚田薫代

『もう あかん!』岡田よしたか、学研プラス 2016 年
オシリやうん〇が大好きなお年頃ってありますよね？
そんな子どもたちに大人気なのがこの絵本です。
病棟で読み聞かせしたら
「やめて～(手術後が)痛いや～」と言いつつ、
笑い転がっていました。



うん〇したいのを必死で
こらえる大阪弁のイヌ、
「あっ くう～」 「ぬうーっつ」 「かっ くわ～」
だんだんエスカレートする声と悶絶する表情、
岡田さんはいったいどんなオチをつけるのか？
読後感はスッキリすること請け合いです。
こちらもお勧めです。
『おしりをしりたい』鈴木のりたけ、小学館 2012 年
おしりってどこからどこまで？
おもしろくってちょっとためになるお話です。

<待合室で人気のおもちゃ…ビヨヨンヘビ>

井上み子

今回紹介するのは、お馴染みの牛乳パックを輪切りにして、
輪ゴムをつけた、非常に簡単な手作りおもちゃです。
伸ばした輪ゴムが、元に戻ろうとすることで変化します。
ひとつずつをたくさん作って箱に入れ、びっくり箱のよう
に飛び出すおもちゃを作っても良いし、いくつも長～く
つなげて、飛び上がるのを楽しんでも OK。

表面にガムテープを貼って、シールなどで模様をつけると…あら不思議(°Д°)
ヘビになったり、うさぎになったり、はらぺこあおむし風になったり、アイデア次第で
いかようにも変化します。市販のガムテープは8色ぐらいあるので、色を変えるだけで
もオリジナルな作品が出来上がります。



待合室では 9 連の長～いヘビさんが、大人気です。
小さく折りたたんで手で握り、何気なく手を広げると、
ビヨヨン～と勢いよく飛び出します。
その勢いの良いこと。迫力満点！びっくりポン！
笑顔を引き出してくれる逸品です(*▽*)

